

IoT活用セミナー開催！

～カーライフサポート(株)・相楽社長、サンプラスチックス(株)・桃井社長、大阪府商工労働部・辻野氏が「IoTの活用事例」について講演～

大阪府中小企業団体中央会では9月27日(木)、マイドームおおさかにおいて「IoT活用セミナー」を開催いたしました。参加者は55名でした。

まず事例1、講演のテーマは「Webカメラ・クラウドを活用」、講師はカーライフサポート株式会社・代表取締役の相楽士朗氏。

相楽氏は、始めに自社の概要等を述べ、その後(1)「IT活用の経緯と取組」、(2)「デスクワークの効率化」、(3)「IT化による効果」、(4)「今後のIoT・IT活用について」のそれぞれの項目につき、レジュメを基に詳しく説明されました。



相楽 士朗氏



桃井 秀幸氏

続いて事例2、講演のテーマは「検査自動化から修正も自動に」、講師はサンプラスチックス株式会社・代表取締役社長の桃井秀幸氏。

桃井氏は、始めに自社の紹介を行った後、「生産状況の可視化共有システム」について、(1)開発背景と弊社の構想、(2)システム説明と効果、(3)「開発過程と今後の展望」、また「IoT 機器導入の結果」のそれぞれの項目につきレジュメを基に詳しく説明されました。

最後に、大阪府商工労働部中小企業支援室・総括主査の辻野一郎氏より本日のセミナーのまとめとして「IoT 先進企業の紹介と『IoT 診断』のススメ」をテーマに講演が行われ、中小企業のIoT導入における課題や効果、成功事例や失敗事例、今後の展望、国内外における事例、また、大阪府IoT推進ラボの取り組みである「IoT 診断」、「IoT マッチング」等につき、レジュメを基に詳しく説明されました。



辻野 一郎氏

今回の講演は、自動車板金塗装(サービス業)、プラスチック食品包装容器製造(製造業)という異なる業界において、それぞれに合ったやり方でIoTを導入した結果、会社のイメージアップや社員のモチベーション向上につながったという好事例と、そうした取り組みを支援する大阪府の事業が紹介されたもので、経営者にとって今後のIoT導入を考える上で大変参考となる内容のものでした。終了後のアンケートにも、「具体的な内容でIoT実現に向けて参考になった」、「中小企業でもIoTを導入することで3Kを脱却できることが良くわかった」、「タイプの違う導入事例だったので、それぞれが参考になった」等々の感想が寄せられ、盛況の内にセミナーは終了いたしました。

大阪府中央会では今後もこうしたセミナーを開催し、会員の皆様に様々な情報提供をさせていただきたいと考えております。お時間の都合がございましたら、是非次回は本セミナーにご参加いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

